



2016年4月1日
株式会社スカパーJSATホールディングス
スカパーJSAT株式会社

2016年度入社式にあたり新入社員への社長訓示（要旨）

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治）は、本日4月1日、赤坂の本社会議室において2016年度入社式を行いました。16名の新入社員（男子13名、女子3名）に対し、次のように社長訓示を行いました。

【社長訓示】

入社、おめでとうございます。

わが社は、放送・通信という公共性が高く社会的責任も重い事業で、加えて自ら衛星を保有するオペレーターが衛星放送のプラットフォーム事業も行なうという世界でもユニークな企業体です。このような会社を大きな夢をもって選んでいただいた皆さんを心から歓迎します。

わが社の前身であるJSATと宇宙通信（SCC）の誕生から30年が経ち、日本初衛星デジタル放送「PerfecTV！」の開局から本年は20年目です。衛星のすぐれた伝送能力を活かす新たなサービスとして、先人たちは未踏の分野を開拓してきました。

その間は決して順風満帆だった訳ではありませんでしたが、事業環境の変化に柔軟・機敏に対応し、幾多の統合を経て現在の企業体制になりました。わが社のDNAは、「チャレンジ」と「柔軟性」「機敏さ」です。

今後も生き残り、発展するためには、1にも2にも社会や技術の「変化」と「お客様ニーズ」を先取りして「社会にとって」「お客様にとって」有益で斬新なサービスを提供し続けていくことしかありません。もちろん国内市場に限られている以上、リスクを乗り越えて海外マーケットで事業を拡大することも不可欠です。

そして、いまや衛星経由で、遠洋でも空の上でも、いつでもどこでもインターネットに繋がります。本年1月からANAの国内線機内で当社の衛星経由でチャンネルの配信も始まるなどコネクティビティ、モビリティ向上をキーワードに、宇宙・衛星事業では新たな需要創出が期待され、新たな形での放送・配信も可能になります。

新サービス開発において、わが社で最もフレッシュな感性をもつ皆さんは期待の即戦力です。徹頭徹尾「お客様の目線」で「こういうサービスや商品があればいいな」を探し出す感度を磨き、実現へ向けた探求、努力を続けてください。

これからの精進と活躍を期待しています。一緒にがんばりましょう。

以上